

<p>産業宣教：OMCと第2のRUTC運動 (44) — 公務員宣教会 1講 — 「信徒がいる所」(Iペテ2:9)</p>	<p>聖日1部：救われた者の真の祝福 (マタ16:13-20)</p>	<p>聖日2部：237カ国 — 地域別に結ぶべき (マタ28:16-20)</p>	<p>伝道学：伝道者の生活と第2のRUTC運動 (44) — 公務員宣教会 2講 — 「伝道運動と教会と公務員」(使1:1)</p>
<p><b>1. 三つのことが起きます。</b>                  1) サタン(暗やみ)の権威を縛り上げる (王)                  2) 災いが縛りあがる (祭司)                  3) 光(救い) — 地獄の背景が縛りあがる (預言者)</p> <p><b>2. 公務員の現場でたくさん起きました。</b>                  1) 創39:1-6、創45:1-5                  2) 出2:1-10                  3) Iサム16:23、Iサム17:1-47、I歴29:10-14                  4) I列18:1-13                  5) ダニ3:8-24、ダニ6:10-22、エス4:1-16                  6) 使1:1、使10:1-45、ロマ16:11</p> <p><b>3. これから重要な現場が公務員から立ち上がります。</b>                  1) マタ24:1-14                  2) IIテモ3:1-13、14-17                  3) 黙1:1-3</p>	<p><b>*序論</b>                  ▲「神の子でもらしく生きなければならぬ！」ということが一番良い答えだ。私が幼い時から信仰生活しながらも、とても多くの困難にあった。にせ物で信仰生活したのだ。ある日、私はまことの救いと答えが何かを知るようになった。その日から完全に違うようになった。人々の話がほとんど違うということを知るようになった。そこで、聖書を見始めた。人は尊重すべきだが、神様のみことばを握りなさい。福音はどこでも必要だ。この福音を握れば、ある日、他の人はすることができないというのに、みなさんだけができる答えがある。ある日、みなさんに神様が特別に、みなさんにだけに与えてくださる答えがある。福音が本当に分かれれば、神様のみことば本当に信じれば、それがくる。ある日、他の人が絶対できないことをするようにされる。それをただ、唯一性、再創造と言う。「人々がわたしをだれだと言いますか」それを置かなければならぬ。</p> <p><b>1. みなさんは世の中の偽りの成功にだまされてはならない</b>                  ▲ピリポ・カイザリヤ、イスラエルの本来の名前を変えてしまった地域、バアル神殿14個があるそこで、シリアの大きい神殿がある町で、イエス様が尋ねられたのだ。みなさんが本当に答えを受けなければならぬから、偽り成功にだまされてはならない。本当に答えを受けてしまえば変わる。本当に答えを受ければ、世の中の人々がなぜ困難にあらうのか、すべての現場にそれが見える。みなさんは神の子もだ。</p> <p><b>2. 教会信徒を見て、話を聞いて試みにあってはならない</b>                  ▲教会信徒の話を聞いて試みにあってはならない。どのような話なのか。人々がわたしをだれだと言いますか。バプテスマのヨハネ、エリヤ、エゼキヤ、預言者のようだとします。そんな話を聞いて試みにあってはならない。教会は人を生かす所だ。長老が間違ふこともある。それでも、キリストが間違ふのではない。そのような人が話す信仰を学んではいけない。福音の本質を持っていなければならぬ。神の子もとして神様がくださる恵み、力を受けて、証人として立たなければならぬ。</p> <p><b>3. あなたは生ける神の御子キリストです！</b>                  ▲あなたがたはわたしをだれだと言いますか。「あなたは生ける神の御子キリストです！」昔には私の主人が悪魔だったが、今はキリストが私の主人だ。私が主人でなく、キリストが私の主人だ。サタンのしわざ、すべての災い、地獄の背景を崩されたキリスト！これより大きい祝福はない。生ける神の御子！キリストを知る日から終わり！その日から答えがきた。                  ▲それとともに3つのまことの祝福を約束された。                  1)ペテロ—この岩の上にわたしの教会をわたしがたてます。                  2)ハデスの門—暗やみの権威があなたに勝つことができない。                  3)わたしが天国の鍵を与えます。あなたが解けば天でも解かれ、あなたが閉じれば天でも閉じられる。                  ▲一週間、私が生ける神の御子キリストを捜し出さなければならぬ。苦しみを受けている人、キリストがなくてそうなのだ！そうすれば、答えと神の国の事が見える。このときから力ができて人がくる。私たちはしっかりと氣を引き締めて、契約を握らなければならぬ。</p>	<p><b>*序論</b>                  ▲イエス様が弟子たちを呼んで、復活して契約を与えられた。                  1)使徒1:1、みことばの契約に会えば大きい喜び、神様がわたしとともにおられる答えが起きる(復活)。からだも、霊的いやしが起きる。                  2)使徒1:3、イエス様がオリブ山で大きい希望を語られた。それゆえ、大胆さができた。                  3)使徒18、大きい約束をくださったのだ。みなさんに一番強い力をくださると約束された。神様が上からくださる力を与えと言われた。                  ▲この3つのがしてはいけない。キリスト、神の国、ただ聖霊！みなさんが今信じる時、神様はみなさんが行く所に働かれる。</p> <p><b>1. 成就マルコ16:15-20—どのように成就したのか</b>                  1)使徒2:1-47、マルコの屋上の間に働きが起きた。                  2)使徒3:1-12、絶対立て起こせない足のなえた人を立て起こした。                  3)使徒8:4-8、サマリヤにいやされる働きが起きた。病気の者に手をかけば、いやされます</p> <p><b>2. 出会い(マタイ28:16-20)—出会いの祝福を与えられた。</b>                  1)世の終わりまでともにいます                  2)出会いの祝福—使徒13:1-12使徒16:6-10マケドニア…                  3)使徒17:1-9ヤソ、使徒18:1-4プリスカ夫婦                  4)使徒19:1-20、ツラノで弟子を別れた。                  ▲今日、このこと、この答えがみなさんが明日行かなければならぬ現場にあるようになる。この答えが続き、レムナントは続いて起きるだろう。</p> <p><b>3. 流れ—目に見えない霊の流れを変えなさい。</b>                  ▲パウロがどのように世の中を変えたのか。目に見えない流れをひっくり返したのだ。何を持ってか。キャンプを通して…ローマ16:25-27そうすれば変わる。目に見えない世々に渡って長い間かくされていたことを引き出して、とこしまで神様に栄光を…そうすれば必ず勝利する。                  1)福音を持って全世界の文化を変えてしまったのだ。キャンプをしたが、霊媒師の町、悪霊の町が変わってしまった。                  2)宗教の流れを変えるようになる。みなさんがする小さい献身、祈り一つがこうしたことを成し遂げることができる。                  3)神様のみことばで政治の流れを変えなさい。                  ▲みなさん現場の隠された人はいやしなさい。</p> <p><b>*結論</b>                  ▲みなさんが契約を握った後には答えが起きたとき、たかぶる必要はない。                  ▲個人集中時間—一人で集中する時間を持ちなさい。個人集中時間をもって学業、産業の中へ…使徒2:1、使徒13:1-4聖霊の導き、使徒16:6-10、使徒19:1-7新しい恵みと新しい異言が臨んだ。その後ツラノ運動が起きた。使徒12:1-25初代教会が集まって祈る時間、神様はヘロデトを変える時間だった。これを24、一週間の間、味わいなさい。六日間、神様がくださる答えを確認することを望む。</p>	<p><b>1. 7つの現場</b>                  1) 福祉 2) NGO 3) 文化 4) 多民族 5) 脱北者、難民                  6) 未自立、救済の対象 7) 癒し (Healing)</p> <p><b>2. 3企業</b>                  1) 文化企業 2) 社会企業 3) 宣教企業</p> <p><b>3. 3癒し</b>                  1) 精神の癒し 2) 生活の癒し 3) 霊的癒し</p> <p>区域教材46課 * 11月の主題 * 伝道者の生活と癒し 伝道者の生活と三つの癒し(マタ17:1-9)</p> <p>それで、彼らが目を上げて見ると、だれもいなくて、ただイエスおひとりだけであった。(8節)</p> <p><b>序論 / メッセージの流れ</b>  <b>本論 /</b>  <b>1. 生活の癒し (刻印)</b>                  1) 捨てなければ必ず霊的問題が起きる                  (1) 悩みと不信仰 — Iペテ5:7-8、Iヨハ4:18-19、ヨブ3:25                  (2) 誤った動機 — 出発点が創3、6、11章                  (3) 紛争 — エベ4:17、ロマ16:19-20                  2) 福音(みことば)の刻印だけが生きる道                  (1) 始まり — 使1:1 カルバリの丘、3 オリブの山、8 マルコの屋上の間                  (2) 過程 — 天命/召命/使命、当然/必然/絶対、一心/全心/持続、ただ/唯一性/再創造、24/25/永遠                  (3) 目標 — 刻印(キリストで十分)、根(キリストはすべて)、体質(キリストは完全)                  3) 新しい刻印の始まり                  (1) 私のため、考え、生活の中に福音(みことば)を深く刻印                  (2) 参考にする(マタ16:13-20) — 捨てること(13-15節)、持つこと(16節)、味わうこと(17-19節)                  (3) 使1:14の集まり — 2:1の答え(使2:1-47)</p>
<p>核心訓練：第2のRUTC運動 (44) — 公務員宣教会 3講 — 「公務員は三つの流れを見て変えなければならぬ。」(I列18:1-13)</p>			
<p><b>1. 信徒だけが持つことができること</b>                  1) みことば成就の流れ                  2) 祈りの答えの流れ                  3) 伝道・宣教の流れ</p> <p><b>2. 必ず味わうべき流れ</b>                  1) 時代の課題 (強大国)                  2) 国家政策 (イスラエル)                  3) 未来に備えること (次世代)</p> <p><b>3. 必ず変えなければならぬ流れ</b>                  1) I列18:1-13 (100人の預言者とカルメル山)                  2) I列19:1-21 (エリヤと7000人の弟子)                  3) II列6:8-24 (ドタンの町運動)</p>			<p><b>2. 霊的癒し(根) — 祈りの根、みことばの根、伝道の根を下ろしなさい</b>                  1) 私の根を変える始まり (21の本質に対する私のみことば探し)                  2) 他の人の根を変える働き (契約で根を下ろすこと)                  根本の根 — 創3:4-5 (ニューエイジ)、6:4-5 (フリーメイソン)、11:1-8 (統合宗教) → これが強大国、都市、学校に入り込む                  3) 世の根の流れを変えなさい (世の流れを変えた証人たち)                  — ヨセフ(創41:38)、モーセ(10の奇跡 — エジプトの文化を変えた)、サムエル(Iサム7:1-15、ミツバ運動)、ダビデ(Iサム17:1-47)、エリヤ(カルメル山)、エリヤ(ドタン)、ダニエルと3人の青年、エステル(ビロン)、初代教会(イスラエルの流れを変えた)</p> <p><b>3. 体質の癒し</b>                  1) 神様の絶対の中にいる者                  (1) 神様の願われること — 創3:15、使1:1、3、8                  (2) 神様の願われる場所 — 使2:1、13:1                  (3) 神様の願われる時間 — 使1:14、2:1、11:19                  (4) 神様の願われる教会 — 使2:1-4、11:19-30                  (5) 神様の願われるその人 — 使2:10                  2) 絶対計画の中での出会い — 使2:10、18:1-4、18:24-28、Iコリ16:19、ロマ16:3-4                  3) ロマ16章の人々 — 7つのあだ名(裏面契約)、ロマ16:19-20、25-27</p> <p><b>結論 / 実践と適用</b></p>

## 週間メッセージの流れ(2017.11.2.-2017.11.11)

### 1) 聖日1部(11月5日)→神様の願い (Iテモ2:14)

毎日、神様の願いが何かを黙想して、神様とともにいて疎通する祝福を与えられて感謝します。毎日、ただキリストの福音を伝える証人として、神様が願っておられる人、神様が必要とされる人、神様が用いられる人、神様の奥義を持っている人、神様の心になう人として用いられますように。ただ神様の力と聖霊のみわざによって、私の産業、職業、学業が神様の願いを成し遂げることに用いられ、神様の栄光が現れますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

### 2) 聖日2部(11月5日)→神様の願いを成し遂げる者 (イザ43:1-21)

私を神様の願いを成し遂げる者として、私の教会を神様の願いを成し遂げる教会として、神様の願いを成し遂げる私の業として召してください感謝します。神の子どもの身分と権威を与えて、目があっても見れない者、耳があっても聞けない者を生かすことができるようにしてください。私を神様の願いを成し遂げる証人として、しもべとして、伝道者として召され、神様の願い、みこころ、みことばを成し遂げることができるようにしてください。この教会が237カ国とレムナント、伝道、宣教館、教育館、RUTCを建てますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

### 3) 区域教材(11月5日)→ 45課伝道者の生活と福音を味わうこと、実、証拠(マタイ4:19)

▲伝道者の生活は本当に大切だ。それによって、一人でも生き残らなければならない。そして、伝道者は問題がおきるとき、神様のみわざが起きる。なぜなら、神様がともにおられて、神様の計画と祝福があるから、問題の中へ、危機の中へ入れば良い。

- ①福音の基本を味わうこと(マタイ4:19)-使徒1:1(カルバリ山-キリスト)、使徒1:3(オリーブ山-神の国)、使徒1:8(マルコの屋上の間-聖霊の働き5つの奥義)
- ②福音の実といやし(ガラテヤ2:20)-三位一体の神様の働き(みことば+すべての問題解決+聖霊の働き)、答えの鍵(天命、祈りの奥義、聖霊の導き-証人)、私の存在(7つの祝福6つの権威のモデル、テサロニケ1:7)
- ③福音の証拠と生活(使徒1:8)-優先順位(霊的サミット-毎日)、本質(福音-9つのポイント、21の生活)、生活のいやし
- ④結論-使徒1:1,3,8→ 集中体験

### 4) 第44次いやし使命者大会(11月7日)→ いやし使命者になることができる。

▲実際に集中すればいやし起きる。何に集中すべきか。神様のみことば、三つの呪いをなくされたキリスト、聖霊の力

- ①ヘブル4:12、みことばに集中→ 霊、たましい、根からのいやし。正しく集中しなさい(黙想、暗唱、全文書き出し)
- ②祈りで集中→ 考え(ピリピ1:9-10、真にすぐれたものを見分ける)、心と思いを守ってくださる(ピリピ4:6-7)、状態を変えるのだ(ピリピ4:13)
- ③私を証人として用いられようとする→ 最も重要な体験3つ(みことば、祈り、証人)集中、食べ物/運動/呼吸
- ④結論-福音の中にいれば問題であっても問題でなくて、問題がきたときに答えがくる。キリストの奥義をすべての所、すべてのこと、すべての人の中で見るのだ。どのように受けるのか。契約を握っていれば、私だけができること、私にだけ来る答え、私だけ行けるただ、唯一性、再創造の答えがくるようになる。

### 5) 女性教役者修練会(11月7日)→

#### ▲1講3つの未自立のいやし

- ①未自立の信徒→ 一人で生き残るべきだ。問題がきたとき、問題でない。そのときに働きが起きる。それゆえ、問題の中に入れ。神様の本当の事を見たのだ。すべての現場、すべての人、すべてのことを通して、私だけができること、私にだけ神様が備えておかれた答え、他の人が行けない所の答えを見つけなさい(ただ、唯一性、再創造)
- ②未自立経済→ 3つの生活(使徒1:1,3,8、救い-過越祭、聖霊-五旬節、天国-収穫祭→ 21の生活) 力(祈り5つ-感謝、みことばの流れ、集中、いやし、未来)タラント7つ(歴史の人物が生きてきた流れ、聖書の流れ、世の中を見る目-3つの祭り、礼

拝-私/私のこと/私の現場を見る目、ただ、唯一性、再創造) 変化(9つ-流れを変えなさい) 成功(20-伝道、宣教できてこそ成功だ)

③未自立教会→ ワンレス(Oneless)でないワンネス(Oneness)!

④結論→ みことばを握って祈り運動!

#### ▲2講3つの確立-集中

- ①序論→ 集中するように(使徒1:3、使徒1:14、使徒2:42、使徒5:42、ローマ16:25-27)させてあげなさい。
- ②アイデンティティ確立-出18:1-17(イテロ)、ヨシヤ2:15-24(遊女ラハブ)、1列王18:1-13(オバデヤ)、エステル4:1-16(エステル)、使徒18:1-4(プリスカ夫婦)、ピレモン1:1-25(ピレモン)、ローマ16:23(ガイオ)
- ③Mission-時刻表(1500年-ルター-福音回復)、そのところ(黄金漁場、死角地帯、災い地帯-そのところに行きなさい)、その人(備えられた者、残った者、散らされた者、隠された者、捨てられた者、旅人)
- ④Missions(伝道、宣教)-第1RUTC運動(カデシュ・バルネヤ、ミツパ、ドタン、マルコの屋上の間に集まりなさい)、第2RUTC運動(使徒17章、18章、19章)、第3RUTC運動(目に見えない現場)
- ⑤結論-神様の水準/基準/標準+3つの流れ(みことば/祈り/伝道)何をするべきなのか(個人/教会/現場の流れを変えなさい)

### 6) 産業宣教(11月11日)→ OMCと第2 RUTC運動(44)-公務員宣教大会1講-信徒がいる所(ペテロ2:9)

▲みなさんが世界を生かす隊列に立ったことは神様の大きい祝福だ。Iペテロ2:9、私はだれなのか。暗やみの中に光を照らす公務員だ。

- ①暗やみの中に光を照らせば、サタンが縛られ(王)、災いが縛られ(祭司)、地獄の背景が縛られる(預言者)の働きが起きる。
- ②この三つの働きが公務員現場にたくさん起きる-創世記39:1-6、創世記45:1-5、出2:1-10、サムエルとダビデ、捕虜時代(ダニエル、三人の友人、エステル)、オバデヤ、使徒1:1、使徒1:1-45、ローマ16:11
- ③これから公務員から起きること-マタイ24:1-14、IIテモテ3:1-13、14-17、黙示12:1-9
- ④結論-ただ義人は信仰によって生きる。レムナントを育てた人々、レムナント7人、隠れた弟子が握った契約を握りなさい。

### 7) 伝道学(11月11日)→ 伝道者の生活と第2 RUTC運動(44)-公務員宣教大会2講-伝道運動と教会と公務員(使徒1:1)

▲7つの現場(福祉、NGO、文化、多民族、脱北者/難民、未自立/救済対象、いやし)生かす公務員→ 3企業(文化、社会、宣教企業)→ 3つのいやし(精神、生活、肉体のいやし)

### 8) 核心訓練(11月11日)→ 第2RUTC運動(44)-公務員宣教大会3講-公務員は3つの流れを見て変えなければならない(1列王18:1-13)

▲①暗いところ(サタン、災い、地獄を縛る)に光を照らす公務員(光を味わうこと)+②7つの問題(困難)持ったところを生かす公務員(7現場をよく活用)+③挑戦しなければならない部分(公務員と現場→ 流れを変えなさい)①②を味わっていれば時刻表がくる。そのとき、流れを変える挑戦をしなさい。

- ①時刻表がくれば答えを与えなさい(信徒が持ったもの)-みことばの流れ、祈り、答えの流れ、伝道/宣教の流れに乗っていれば必ず答えを与えられる。(答えは不変なこと)
- ②神様が必ずくださる答えを持って-時代の課題を変えなさい。国家(政策)を変えて、未来を備えて変えるのだ。(答えは今起きること)
- ③解答を与えるしかない(解答は未来に関すること)-カルメル山、7000弟子、ドタンの町運動
- ④結論-オバデヤは王がくるしかない実力+時代的な預言者エリヤがきて、要請をするほど、霊力をそそえた人+7千名弟子を育てる財力を持っていた。

### 9) 区域教材(11月12日)→ 46課伝道者の生活と三つのいやし(マタイ17:1-9)